

# 再発防止策の進捗状況（第1四半期版）

黒字：継続中  
青字：アップデート



## 進捗状況

### 1.ガバナンスの改革と推進

- 四半期毎に全部室及びチーム単位で事例研究会を開催。2026年3月期、第1四半期は「コミュニケーション」をテーマとして従業員全員が意見交換を継続(1.(1)-b)
- CxOによる社員との対話の場を設け、直接的にメッセージを伝える取り組みを継続 (1.(3)-a)

### 2.リスク管理体制の強化

- 2025年3月期リスク管理に係る基本方針、年間活動計画に基づき、重要リスクに関するリスク管理を継続運用。また、役職者を対象とした2026年3月期リスク管理研修の開催を決定。ガバナンス・企業文化諮問委員会、リスク管理委員会及びコンプライアンス委員会の事務局間連携会議については継続(2.(2)-c、2.(2)-e)

### 3.業務執行に係る体制及び社内体制の強化

- 各組織間（営業部門と技術部門及び購買部等）の業務執行に関わる体制強化のために設置した各会議体を継続して実施(3.(1)-a)
- 内部統制強化及びチェック・フォローアップ体制強化の為に会議を管理部門間で、継続的に実施 (3.(2)-a)

### 4.監査体制の抜本的な見直し

- 2026年3月期の内部監査方針、計画に基づき、組織別内部監査を開始。フォローアップ内部監査は通年で実施。健全な自律的組織運営に役立てるため、2025年3月期分の内部監査結果事例集を全社に周知(4.(1)-b)
- 2025年3月期J-SOX内部統制評価計画に従い、当社グループの内部統制システムの整備、運用における有効性評価の結果を経営委員会へ報告。また、2026年3月期J-SOX内部統制評価計画を策定。統制文書の更新に向け、プロセスオーナーへの説明を継続的に実施 (4.(3)-a)
- 2026年3月期は、全社内部統制活動を支援する仕組みのひとつとして、内部統制教育プログラム（集合型研修、Eラーニング）を策定。また、6月より集合型研修を開始 (4.(3)-d)
- 常勤監査等委員と内部監査室の定期意見交換を継続的に実施(4.(4)-b)

### 5.従業員の声を集める仕組み

- 内部通報の分類を細分化し、従来よりも統計分析と再発防止へのフィードバックがしやすい形で継続(5.(1)-a)
- 外部の第三者を窓口とする目安箱について、ツール利用により投稿の視認性を高める、投稿内容の傾向分析をするなどの運用を継続 (5.(2)-a)

### 6.組織文化の改革・形成

- 2026年3月期の企業文化改革活動計画の検討。第1回目の企業文化モニタリング調査を実施(6.(2)-a)
- 理念に基づく行動目標について上司との行動宣言1on1を継続 (6.(2)-e)

### 7.会計リテラシー教育及び過去不祥事からの学び、啓蒙

- 2025年3月期会計リテラシー向上・会計知識教育STEP4の教育結果、アンケートを受け2026年3月期教育内容を検討中(7.(1)-a)
- 失敗事例からの学びに関する業務ルール説明会やワークショップについて継続的に実施 (7.(3)-a)

### 8.モニタリング体制の継続

- 2026年3月期の調査実施に向けて、調査テーマ、活動方針、調査方法およびスケジュールを策定中(8.(2)-a)

※ 進捗状況の末尾に記載されている番号は、2021年5月13日付「再発防止策の追加について」で開示した各再発防止策番号となっております